



平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ペプチドリーム株式会社

上場取引所 東

コード番号 4587 URL <http://www.peptidream.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 窪田 規一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 関根 喜之

TEL 03-3485-7707

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	467	—	165	—	197	—	129	—
25年6月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	9.71	8.09
25年6月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、前事業年度の第3四半期累計期間から四半期財務諸表を作成しているため、平成25年6月期第2四半期累計期間の記載及び同期間との比較は行っていません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第2四半期	6,005	5,843	97.3
25年6月期	5,926	5,696	96.1

(参考) 自己資本 26年6月期第2四半期 5,840百万円 25年6月期 5,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,385	104.3	718	347.1	714	310.3	442	222.9	33.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期2Q	13,421,300 株	25年6月期	13,241,300 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年6月期2Q	— 株	25年6月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期2Q	13,363,800 株	25年6月期2Q	10,840,200 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、平成26年2月13日に機関投資家・証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間（平成25年7月1日から平成25年12月31日）において、当社独自の創薬開発プラットフォーム・システムであるPDPS（Peptide Discovery Platform System）を活用した国内外の製薬企業との共同研究開発活動は順調に進捗しております。

平成25年12月には、新たな共同研究開発パートナーである米国イーライリリー・アンド・カンパニーとの間で創薬共同研究開発契約を締結いたしました。

また、PDPSを特殊ペプチド創薬開発のデファクトスタンダード・システムとして世界中に展開していくに際して、PDPSを米国ブリistol・マイヤーズ スクイブ カンパニーに対して非独占的にライセンス許諾する契約を平成25年9月に締結いたしました。これは、これまでの3年間にわたる同社との共同研究開発活動の成果により、当社技術・システムの優位性が認められ、特殊ペプチドの創薬候補物質としての可能性が確認された結果と考えられます。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は467,912千円、営業利益165,340千円、経常利益197,488千円、四半期純利益129,744千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期会計期間の総資産は6,005,089千円となり、前事業年度末と比べて78,935千円増加しました。その内訳は、売掛金の増加137,598千円等であります。

負債は161,852千円となり、前事業年度末と比べて68,058千円減少しました。その内訳は、未払金の減少34,597千円、前受金の減少37,828千円等であります。

純資産は5,843,236千円となり、前事業年度末と比べて146,994千円増加しました。その内訳は四半期純利益129,744千円の計上、資本金の増加8,654千円、資本剰余金の増加8,654千円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ3,226,230千円減少し、2,346,220千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期累計期間における税引前四半期純利益197,488千円を計上したものの、売上債権の増加額137,598千円、法人税等の支払額40,405千円、未払金の減少額34,265千円、前受金の減少額37,828千円等により、54,167千円の支出となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出5,198千円、定期預金の預入による支出1,200,000千円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出2,000,000千円により、3,205,198千円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権の行使による株式の発行による収入17,160千円により、17,160千円の収入となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年8月13日に発表いたしました平成26年6月期の業績予想を据置といたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

1 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,572,450	3,546,220
売掛金	146,802	284,400
有価証券	—	1,000,000
繰延税金資産	40,058	25,101
その他	1,264	12,644
流動資産合計	5,760,575	4,868,365
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	5,865	6,498
工具、器具及び備品（純額）	159,528	130,062
有形固定資産合計	165,393	136,561
無形固定資産	184	162
投資その他の資産		
投資有価証券	—	1,000,000
投資その他の資産合計	—	1,000,000
固定資産合計	165,577	1,136,724
資産合計	5,926,153	6,005,089
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,996	4,062
未払金	49,494	14,896
未払費用	27,708	46,095
未払法人税等	55,728	61,586
前受金	67,403	29,574
その他	21,581	5,637
流動負債合計	229,911	161,852
負債合計	229,911	161,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,725,000	2,733,654
資本剰余金	2,721,282	2,729,936
利益剰余金	246,891	376,636
株主資本合計	5,693,174	5,840,227
新株予約権	3,068	3,009
純資産合計	5,696,242	5,843,236
負債純資産合計	5,926,153	6,005,089

(2)【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
売上高	467,912
売上原価	149,092
売上総利益	318,819
販売費及び一般管理費	153,478
営業利益	165,340
営業外収益	
受取利息	877
為替差益	31,359
その他	2
営業外収益合計	32,238
営業外費用	
株式交付費	90
営業外費用合計	90
経常利益	197,488
税引前四半期純利益	197,488
法人税、住民税及び事業税	52,786
法人税等調整額	14,957
法人税等合計	67,744
四半期純利益	129,744

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	197,488
減価償却費	33,720
受取利息及び受取配当金	△877
為替差損益(△は益)	△15,976
株式交付費	90
売上債権の増減額(△は増加)	△137,598
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,934
未払金の増減額(△は減少)	△34,265
未払費用の増減額(△は減少)	18,387
前受金の増減額(△は減少)	△37,828
その他	△33,220
小計	△14,013
利息及び配当金の受取額	251
法人税等の支払額	△40,405
営業活動によるキャッシュ・フロー	△54,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,000,000
有形固定資産の取得による支出	△5,198
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,200,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,205,198
財務活動によるキャッシュ・フロー	
新株予約権の行使による株式の発行による収入	17,160
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,976
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,226,230
現金及び現金同等物の期首残高	5,572,450
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,346,220

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。